

『秋の演奏会』を開催します！

揖斐川中学校吹奏楽部OBを中心に発足した「ブライト・プラス・アンサンブル」は、揖斐川町内で精力的に演奏活動をおこなっている吹奏楽団です。子どもからお年寄りまで、どなたも楽しめるプログラムを用意し、お待ちしております。入場は無料です。

■日時 10月19日（日）

開場13時30分 開演14時

■場所 谷汲サンサンホール

■プログラム

（第1部）アンサンブルステージ
宮崎アニメ、千の風になつて など
（第2部）吹奏楽ステージ
ポップス、歌謡曲、民謡 など

■後援 揖斐川町教育委員会

※この事業は、揖斐川町特色ある地域づくり事業補助金を受け実施しています



▲メンバー募集中！！ 社会教育課（TEL23-0115）まで

青年団盆踊り、VYS火舞 実施しました

8月16日（土）、中央公民館で町青年団主催盆踊りがおこなわれました。

当日会場では、高校生ボランティアグループ揖斐川VYSの6人が、4カ月間練習を重ねた「火舞」を披露しました。闇にあかあかと浮かび上がる炎のパフォーマンスに、観客は大きな拍手を送っていました。

小雨の降るあいにくの天候で、例年より参加者は少なめでしたが、青年団員もVYS会員も、朝早くから夜遅くまで準備や片付けに汗を流し、充実した盆踊りとなりました。

また、揖斐川町青年団と揖斐川VYSではメンバーの募集を行っています。

ボランティアに興味のある人、青年団活動をやってみようと思う人は揖斐川町教育委員会社会教育課（TEL23-0115）までご連絡ください。



▲VYSによる火舞（ひまい）の演技

|| 自分たちの手でイベントをつくりあげる喜びを ||

ホールスタッフ養成講座開催

社会教育課では、中央公民館や谷汲サンサンホールでボランティアのホールスタッフとして活躍していた、だけの人を対象とした、ホールスタッフ養成講座を開催いたします。

イベント運営やホールの音響・照明、司会アナウンスなどに興味のある人の参加をお待ちしています。

【講座の内容】

ステージやイベントに関する基礎知識を学ぶとともに、実際のホールで音響・照明の操作を体験します。

講座は10、11月に行ないますが、日程の詳細は、申込用紙をご覧ください。

受講終了者には終了証を発行し、揖斐川町ホールスタッフとして登録いたします。

【応募条件】

ホールスタッフとして、各種イベントをつくりあげていくことに興味のある人であれば、年齢や住所などは問いません。

【応募方法】

申込用紙に必要事項を記入して、10月19日までに、中央公民館または谷汲サンサンホールの事務所まで提出してください。

詳しくは、揖斐川町教育委員会社会教育課（電話23-0115）までお問い合わせください。

公民館活動

小島公民館

《にっころ学級車でGO！「大垣へ」》

◆日時 10月21日（火）10時～

◆場所 揖斐川町役場

◆《小島で遊ぼう 宝物をさがせ》

◆日時 10月26日（日）9時～

◆場所 上野公園

春日公民館

《英会話教室 ハロウィン》

◆日時 10月27日（月）18時～

◆場所 春日振興事務所

◆仮装をして参加してください。

坂内公民館

《坂内文化祭》

◆日時 11月3日（月）8時30分～

◆場所 坂内小中学校体育館 他

◆《第3回シャフルボード大会》

◆日時 10月26日（日）9時30分～12時

◆場所 坂内交流センター

◆《親子体験活動 星を観る会》

◆日時 10月5日（日）20時～

◆場所 坂内道の駅駐車場

中央公民館プチギャラリー

- ◎古木民芸品展
9月27日～10月12日
（竹中博臣 胥永）
- ◎アート2008 いびがわ
10月14日～10月19日
- ◎盆栽小品展
10月21日～10月26日
（揖斐川さつき盆栽会）

「アート2008いびがわ」 開催のお知らせ

今年で20回目を迎える町の総合美術展「アート2008いびがわ」を町、町教育委員会、町文化協会共催で開催します。協会員、一般公募作品など多数の作品を展示しますので、皆さんお誘い合わせの上、ご観覧ください。

●とき 10月16日(木)～19日(日)

●場所 揖斐川町中央公民館

■総合美術展

- ①美術展
日本画・洋画・書道・写真・彫塑・工芸(会員、一般公募作品等)
 - ②生活文化展 華道・盆栽等
 - ③文芸展 短歌・俳句・川柳・狂俳(会員、一般公募入選作品)
 - ④呈茶 10月19日(日)(10時～)
- 場所 揖斐川町中央公民館

■舞台部門発表

文化協会創立20周年記念
創作オペレッタ「みずいくさ」
一流のオーケストラ、ソリストらを招いて開催する創作劇です。皆さんお誘い合わせの上、ご鑑賞ください。

●日時 10月18日(土) 19時～
10月19日(日) 14時～

●場所 揖斐川町中央公民館大ホール
入場整理券は、各振興事務所、揖斐川町中央公民館、揖斐川図書館に備えてあります。

夏休み親子で陶芸

夏休みの8月6日に、親子で楽しく陶芸作品を作りました。親子で協力して粘土を練り、成形、釉薬を塗り、窯入れまで体験しました。親子のふれ合いができ、充実した一日となりました。



上手にできたかな

古文書解説講座案内

●日時 10月4日(土)
14時～16時

●場所 揖斐川歴史民俗資料館 研修室

●講師 田中 豊先生

明治・大正・昭和 「いびがわの絵画展」盛況のうちに閉幕

明治・大正・昭和「いびがわの絵画展」が、8月26日から9月7日まで、揖斐

川歴史民俗資料館で開催されました。8月26日の9時から、県議会議員さんをはじめご来賓の皆さんをお招きし、開会式が行われました。

絵画展では、野原櫻州、窪田喜作ら今は亡き近現代の郷土の美術家17人の作品42点を展示、13日間の会期中に、町内外から約千人の入場があり、普段なかなか鑑賞することの出来ない作品も多くあり、みごとな作品に感嘆の声が上がっていました。



▲開会式でのテープカット

◀多くの入場者で賑わう館内



揖斐川中学校吹奏楽部 第34回定期演奏会 開催!

8月17日(日)、揖斐川中央公民館大ホールで、揖斐川中学校吹奏楽部第34回定期演奏会が開催されました。今年度の吹奏楽部は7月27日の岐阜・美濃・西濃地区大会で金賞を受賞し、8月9日高山で行われた県大会に出場しました。

演奏会は3部から構成され、第1部はコンクールの曲を中心に、第2部では、ソロコンテストですばらしい演奏をした生徒や、講師の先生のソロも演奏されました。第3部のポップスでは、「銀河鉄道999」や「ルパン三世」などの懐かしい曲も入り、楽しいステージとなりました。

ホールいっぱいの観客は、迫力のある美しい演奏に魅了されました。



▲揖斐川中学校吹奏楽部の熱演

『早寝早起朝ごはん』などの基 本的な生活習慣の改善を願って 久瀬小学校

久瀬小学校は、「かしこく、やさしく、ねばりづよく」を目標に、日々の教育活動を展開しています。

昨年度は、町の研究指定を受け、国語の学習に取り組みました。その中で、子供たちの授業に取り組む姿が気になってきました。学習になかなか集中できない、授業中に身体の具合が悪くなる、忘れ物や宿題ができないなどです。

久瀬小学校は、PTA母親委員会と協力して、「子供たちの生活習慣を整えることを通して、学校・家庭・地域での子供たちの姿を高めよう」と、昨年度から取り組んでいます。

一、子供たちの生活を調査して

昨年度は、子供たちの帰宅後の勉強やテレビ、遊びの時間帯を記録し、学校での子供たちの様子との関係を調べ、結果について母親委員会で話し合いました。

その結果、久瀬小学校の子供たちの平均睡眠時間は8.9時間、テレビやゲームの時間は2.1時間で、身体の不調との関係は特にみられませんでしたが、身体の不調を訴えるのは月曜日が多く、休みの生活の仕方に問題があるのではないかと考えられました。

母親委員会での話し合いの中では、「学校での子どもの様子が分かり、家庭で

の生活習慣づくりが大切だとよく分かりました。」など、わが子の生活習慣を見直すよい機会となったことが話題となりました。

二、「生活習慣づくり」の取組

本年度は、「自分（親も含めて）の生活リズムを見直す」をテーマに、家族と相談して約束づくりをし、一週間の取組をしました。10時までに寝ると決めた子がほとんどでしたが、高学年になるほど寝る時刻が11時を過ぎてしまう子が多くなり、遅く寝て遅く起きる傾向が強くなるのが分かりました。また、毎朝排便をする子供は1.4パーセントで大変少なく、排便習慣が身に付いていないことも分かりました。忘れ物をする子は、55パーセントで、半数を超えました。特に学習用具や宿題を忘れる子が多く、学習習慣が身に付いていないことも分かりました。

何とか子供たちの生活習慣をよくしていきたいと改めて話し合いをし、「食事中はテレビを消そうキャンペーン」と、「いっぱい遊んで、テレビの時間を減らそう」に取り組むことになりました。また、「早寝早起朝ごはんの一行詩」にも参加しようと決めました。

まだまだ取組は始まったばかりです。しかし、本年度の一学期の欠席者が激減するなど、体調不良を訴える子が少なくなってきました。生活リズムを整えることで、健康面でよい結果が出てきています。さらに学習面でもよい結果が出るように、取り組んでいきたいと思っています。

『思いやりの心を持ち、 地域とともに生きる』 久瀬中学校

本校では、「地域の特色を生かし、郷土を誇りとする子の育成」を目指す教育を推進するために様々な活動を行っています。そのいくつかを紹介します。

○ふるさと登山

郷土の自然を知るとともに、郷土の良さを発見すること、愛する心を育むことをねらいに校区にある3つの山を毎年一か所ずつ登っています。今年は「貝月山」でした。

地域の人の案内を得て山頂に到着するとそこで全校合唱を行いました。また、久瀬小の子が育てた桜の苗木を植樹しました。大きく育ってくれることを願っています。

○瀬音学級

地域の人を講師に迎え、小学生・中学生が一緒に交流活動を進めています。今年は、ふるさと、大正琴、尺八、料理、手芸など八講座を行っています。



○地域瀬音

地域の公民館と共催で「地域の子は地域で育てる」という気持ちで年2回開催しています。1回目は、風車や紙飛行機、うちわ、押し花を活用した額づくりをしました。2回目は、郷土料理に挑戦する予定です。



○山びこの郷夏祭り

介護技術講習会で学んだ介助の心構えや車いすでの介助方法を生かして、山びこの郷に入っていらっしゃるお年寄りの皆さんとコミュニケーションを取りながらふれ合うことができました。どんな人にも偏見をもつことなく自然に手をさしのべられる人になってほしいと願っています。



この他にも地域行事の花桃フェスティバルに参加したり、地域の人たちと一緒に小中学校合同の運動会や公民館での地域運動会、文化祭などいろいろな内容の活動を行ったりしています。

学習指導要領の改訂により今後、総合的な学習の時間が削減されていきますが、思いやりの心を持ち、郷土を愛し、誇りに思える子どもたちの育成に欠かすことのできないこのような活動を大切にしていきたいと思っています。

いびがわマラソン情報!

since
1988

暑い夏も終わり、いよいよマラソンシーズン到来です。2008いびがわマラソンは、ランナーが選ぶ全国ランニング大会100撰で、2年連続第5位に選んでいただいた事もあり、エントリー開始直後から大変注目戴いております。

ただ今(9月10日現在)のエントリー数は、3,629人で、昨年の同時期に比べ、578人ほど上回っています。エントリーの締め切りは、1次が9月30日までです。事務局では、地元のみなさんをご参加を心よりお待ちしております。今年は、ランナーになって、参加してみませんか?

いびがわマラソンのエントリーは?

いびがわマラソン公式ホームページ

<http://www.ibigawa-marathon.jp/>

参加お申込みから、登録して下さい。

応援棒をマップの
★印の場所で配布!
みんなで応援しよう♪



「いびがわマラソン応援団」大募集!

いびがわマラソンの魅力の一つに、沿道の応援があります。長い距離を走るランナーは、美しい揖斐川沿いの景色はもとより、小中学生とのハイタッチや地域をあげてのアイデア応援で、元気がでてゴールまで走りぬくことができるそうです。事務局では、下記のような応援団を募集しています。

詳しくは、いびがわマラソン事務局まで、お問い合わせください。(TEL 23-0117)

⑤久瀬保育園の鼓隊



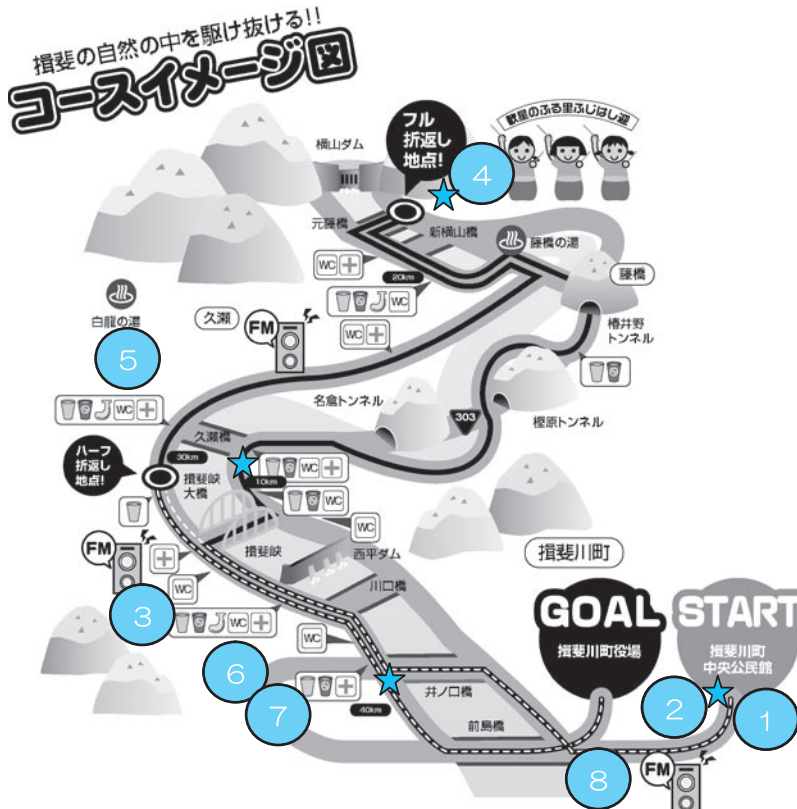
③ニューリバース



⑥大和太鼓



⑦小島小音楽クラブ



④藤橋権現太鼓



①ブライトプラス



②おばば太鼓



⑧揖斐小横笛演奏



◆いびがわマラソン応援団について◆

応援の方法は、自由です。横断幕、メガホン、旗などを友だちや家族で作っても楽しいですね。また、サークルの皆さんで、踊ったり、楽器を演奏したりという応援もいいですね。何か必要な材料があれば(大きな布・B紙・板) マラソン事務局までご相談ください。みなさんのユニークな力強い応援をお待ちしております。